

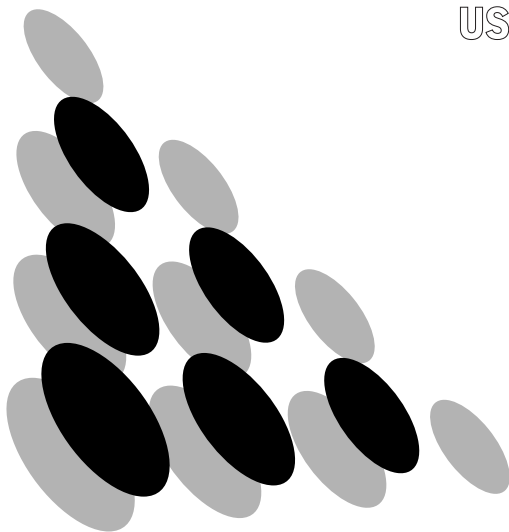
PRIMERGY

リモートコントロールカード
(PG-RCC101)

取扱説明書 _____ **J**

Remote Control Card
(PG-RCC101)

USER'S GUIDE _____ **E**



はじめに

このたびは、弊社のリモートコントロールカード PG-RCC101（以降、本製品と記述）をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

本書は、本製品の取扱方法を説明しています。

本書をご覧になり、本製品を正しくお使いいただきますよう、お願いいたします。

2002年7月

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用等の一般的用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力核制御、航空機飛行制御、航空交通管制、大量輸送運行制御、生命維持、兵器発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。ハイセイフティ用途に使用される場合は、弊社の担当営業までご相談ください。

当社のドキュメントには「外国為替及び外国貿易管理法」に基づく特定技術が含まれていることがあります。特定技術が含まれている場合は、当該ドキュメントを輸出または非居住者に提供するとき、同法に基づく許可が必要となります。

安全にお使いいただくために

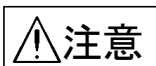
本書には、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に、本書を熟読してください。特に、本書の冒頭の「安全上のご注意」をよくお読みになり、理解された上で本製品をお使いください。また、本書は、本製品の使用中にいつでも参照できるよう大切に保管してください。

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、以降の記述内容を必ずお守りください。本書では、本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を未然に防止するための目印として、以下のマークとともに表示しています。

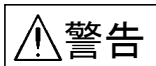


この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性があること、および物的損害のみが発生する可能性があることを示しています。

■万一、異常が発生したとき



プラグ

万一、装置から発熱や煙、異臭や異音がするなどの異常が発生した場合は、ただちに装置本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が消えるのを確認して、担当営業員または担当保守員に修理をご依頼ください。お客様自身による修理は危険ですから絶対におやめください。異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

■本製品の取り扱いについて



感電

本製品をサーバ本体に着脱する際には、安全のためサーバ本体および接続されている装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いたあとに行ってください。電源をいれたまま本製品の着脱を行うと、装置の故障・発煙などが起こる可能性があり、また感電の原因となります。

禁止

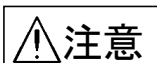
- ・ 本製品は精密に作られていますので、高温・低温・多湿・直射日光など極端な条件での使用・保管は避けてください。また、製品を曲げたり、傷つけたり、強いショックを与えたりしないでください。故障・火災・感電の原因となることがあります。

警告

取り外したカバー、キャップ、ネジ、電池などは、小さなお子様が誤って飲むことがないように、小さなお子様の手の届かないところにおいてください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。

分解

本製品を勝手に改造しないでください。火災・感電の原因となります。



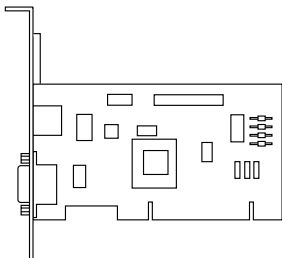
指示

本製品をご使用にならない場合は、静電気防止のため付属の梱包装袋へ入れて保管してください。

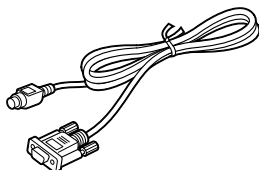
梱包物の確認

本製品には以下のものが梱包されています。お使いになる前に必ずご確認ください。万一、足りないものがございましたら、恐れ入りますが担当営業員までお申しつけください。

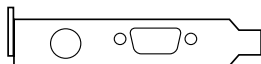
- PCI カード



- ケーブル



- LowProfile 用ブラケット



装置によって LowProfile 用 PCI スロットを使用する場合に必要となります。

- 保証書
- 取扱説明書（本書）

本書の表記について

■ 本文中の表記

本文中では、以下の表記・記号を使用しています。

サーバ本体

本製品を取り付けるサーバのことです。

搭載キット

リモートサービスボード搭載キットのことです。

👉ポイント

本文中の内容を補足することが書いてあります。

目 次

第 1 章	本製品について	1
1.1	特 長	1
1.2	名称と働き	2
1.3	本製品の取り付け	3
第 2 章	使用方法	4
2.1	接 続	4
2.2	本体サーバの操作	4
2.3	設定の変更	5
付録		7
1	仕 様	7
2	設定項目	7

第 1 章 本製品について

この章は、本製品の特長、各部の名称を解説しています。

1.1 特 長

本製品は、RS-232C 経由で以下の機能を管理者に提供するハードウェア製品です。

- サーバの電源投入
- サーバの電源切断
- サーバのリセット
- サーバのシャットダウン
(OS が、Windows 2000 Server の時のみサポート) *1

また、本製品は次の通信インターフェースをサポートしています。

- シリアルポート

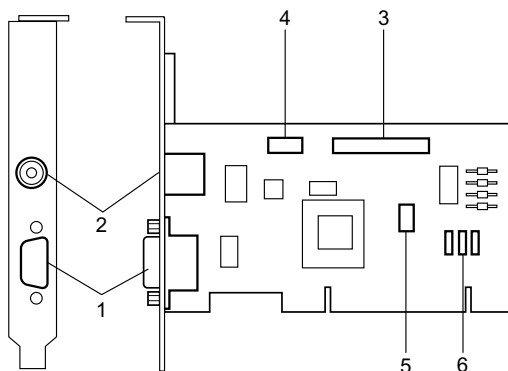
ポイント

管理端末と本製品を接続するための RS-232C クロスケーブルは、本製品には含まれません。

*1 Windows 2000 Server の ACPI 機能を使ったシャットダウンのため、通常のシャットダウン操作とは異なります。そのため、イベントログに「以前のシステムシャットダウンは予期されていませんでした」とログが残ります。また、PRIMERGY L100 では、OS が Windows 2000 Server の場合においても本機能は未サポートとなります。

1.2 名称と働き

ここでは、本製品の PCI カードの各部の名称と働きを解説します。



1 シリアルポートコネクタ 1(D-sub 9 pin)

RS-232C クロスケーブルを使い、管理端末と接続します。
RS-232C クロスケーブルは、別途ご準備下さい。

2 シリアルポートコネクタ 2(Mini DIN 9 pin)

サーバ本体でコンソールリダイレクト機能を持つものは、本製品添付のケーブルで、本コネクタとサーバ本体を接続する事で、同一管理端末上で本製品の機能とコンソールリダイレクトを使用する事が出来ます。

3 フラット型サーバ制御コネクタ 1(26 ピン)

サーバ制御ケーブル(26 ピン)を接続します。

4 サーバ制御コネクタ 2(4 ピン) (PRIMERGY L100 用)

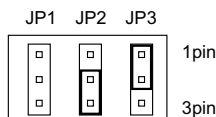
サーバ制御ケーブル(4 ピン)を接続します。

5 サーバ電源コネクタ

電源ケーブルを接続します。

6 デフォルトセッティング用ジャンパーピン (JP2)

本製品の各種設定を、工場出荷設定値にします。
ジャンパーピンの工場出荷設定値は、下図の通りです。



1.3 本製品の取り付け

本製品の取り付けには、搭載キットのサーバ制御ケーブルと電源ケーブルが必要です。各サーバ本体に対応した、リモートサービスボード搭載キットをご用意下さい。

リモートサービスボード搭載キット（PG-RSBOP5）に付属されているライザークードとブラケットは、本製品では使用しません。

同一管理端末上で本製品の機能とコンソールリダイレクトを使用したい場合は、シリアルポートコネクタ 2 と本体のシリアルポート間を添付のケーブルで接続して下さい。

■取り付け手順

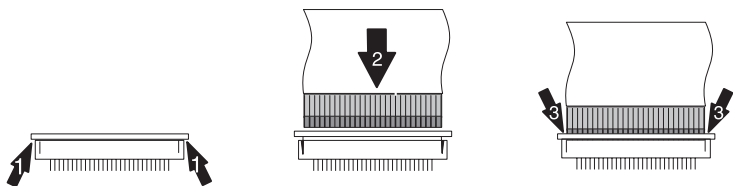
サーバ制御ケーブル、電源ケーブルを接続し、サーバ本体へカードを搭載します。

本製品のサーバ本体への搭載方法は、サーバ本体に添付の取扱説明書の拡張カードの取り付け手順に記載のリモートサービスボードの項、または、リモートサービスボード搭載キットの PCI カード／内部ケーブルの取り付け手順を参照して下さい。

■フラット型のサーバ制御ケーブルの取り付け方法

フラット型のサーバ制御ケーブルをリモートコントロールカードに接続する場合は、ケーブルのピン（青いテープが貼られていない側）が、リモートコントロールカードの中央側になるようにして接続します。

ロックを上側にずらして解除し（矢印 1）、サーバ制御ケーブルを奥まで差し込み（矢印 2）、ロックを下げて固定します（矢印 3）。



第2章 使用方法

2.1 接 続

1. RS-232C クロスケーブルで、シリアルポートコネクタ 1 と管理端末を接続します。
2. ターミナルソフトを使い、コネクションを張ります。

2.2 本体サーバの操作

以下の操作は、管理端末上のターミナルソフトで行います。

1. [Ctrl]+¥（アテンションキー）を押す事で、本製品を起動します。
2. 下記の表示が出たら、パスワードを入れる事により、メニューに入ります。
（工場設定値ではパスワードは入っていませんので、[Enter]キーのみでメニューに入れます。）

PRIMERGY SERVER Remote Control Feature 2002(c) FUJITSU / FUJITSU
SIEMENS COMPUTERS All Right Reserved
Password:

3. 以下にメニューとその動作を示します。

1: Power On
2: Power Off
3: Reset
4: Shut Down
5: NMI
6: Customization (Support VT100 Only)
X: Exit
Please Key-In the number of command ...

- 1 サーバ本体の電源を投入します。

- 2 サーバ本体の電源を切断します。
 - 3 サーバ本体をリセットします。
 - 4 サーバ本体をシャットダウンします。
本操作は、サーバ本体の電源ボタンを押下した事と同等の動作をします。
Windows 2000 Server においては、ACPI 機能を使ったシャットダウン操作となります。
また PRIMERGY L100 では未サポートです。
 - 5 本製品では未サポートです。
 - 6 各設定を変更出来ます。(2.3 設定の変更を参照)
- X メニューを終了します。
メニューを終了すると

RCA Version 1.00.01 [2002/05/03]
RCA Into Idle mode

と表示が出来ます。
また、タイムアウトになると上記メッセージが表示され、メニューが終了されます。
再度アテンションキーを押下する事で、本製品は再起動されます。

2.3 設定の変更

以下に設定変更メニューの説明を示します。

1, Attention Key	1Ch
2, Password Setup	
3, Timeout Value(Sec)	60
4, Baud Rate	9600
5, Flow Control	Disable
6, Save	
X, Exit	
Please press <Enter> to execute.	

- 1 本製品を起動させるためのアテンションキーの割り付けを変更します。
[Enter]キーで、一つずつ変化します。変更できる値は付録の表を参照して下さい。
- 2 パスワードを設定します。
- 3 タイムアウト値を 30 秒から 999 秒まで設定します。
[Enter]キーで、一つずつ変化します。
- 4 RS-232C の転送速度を変更します。
9600 bps と 19200bps を選べます。
- 5 RS-232C の制御方法を変更します。
Disable と Enable が選べます。

👉ポイント

転送速度と制御方法の設定は、管理端末側の設定と合わせてください。
設定が異なる場合、サーバと管理端末間の通信できなくなる場合があります。

- 6 変更を保存します。
「Are you save this setting ?」とメッセージが出てきたら、[y]を押して下さい。
「Next Time Use New Setting To Log Maybe need 10 sec to save setting」とメッセージが出てきますので、10 秒程お待ち下さい。
変更内容が反映され、使用出来ます。
本操作後、最初のメニュー画面には戻りません。
続けて操作する場合は、アテンションキー（工場出荷時設定：[Ctrl]+¥）を押下して、本製品を起動して下さい。

👉ポイント

設定値を工場出荷設定値に戻すには

1. サーバ本体の電源を切断し、電源ケーブルをサーバ本体から取り外します。
2. 本製品を PCI スロットから外します。
3. JP2 のジャンパーピンを 1-2 側に変更します。
4. 本製品をサーバ本体の PCI スロットに取り付けます。
5. サーバ本体に電源ケーブルを取り付けます。
6. 管理端末から設定変更メニューに入り、変更を保存します。
7. 1.からの手順と同様に作業を行い、JP2 のジャンパーピンを 2-3 側に戻します。

付録

1 仕様

品名	リモートコントロールカード
型名	PG-RCC101
対応スロット	PCI バススロット (3.3V or 5V)
外部インターフェース	Mini DIN 9pin x 1, D- Sub 9pin x 1
外形寸法	長さ 121 ^{mm} × 幅 65 ^{mm} × 高さ 14 ^{mm}
質量	約 0.2Kg
使用環境条件	サーバ本体に添付の取扱説明書に記載されたサーバ本体の使用環境条件と同様。

2 設定項目

設定項目	設定値 (◎ : 工場出荷設定値)
Attention Key	<input type="checkbox"/> 設定可能な値は、別表参照 ◎1Ch ([ctrl]+¥)
Passeord Setup	<input type="checkbox"/> 英数半角で、127 文字まで設定できます。 ◎ (設定なし。[Enter]キーのみで入れます。)
Timeout Value (sec)	<input type="checkbox"/> 30 秒～999 秒の範囲で設定できます。 ◎60
Baud Rate	◎9600 <input type="checkbox"/> 19200
Flow Control	◎Disable <input type="checkbox"/> Enable

表 1. アテンションキーの値と割り付けられるキーボード入力値について

設定値	01h	02h	03h	04h	05h	06h	07h	0Bh
キーボード 入力値	[ctrl]+A	[ctrl]+B	[ctrl]+C	[ctrl]+D	[ctrl]+E	[ctrl]+F	[ctrl]+G	[ctrl]+K
設定値	0Ch	0Eh	0Fh	10h	14h	15h	16h	17h
キーボード 入力値	[ctrl]+L	[ctrl]+N	[ctrl]+O	[ctrl]+P	[ctrl]+T	[ctrl]+U	[ctrl]+V	[ctrl]+W
設定値	18h	19h	1Ah	1Bh	1Ch	1Dh		
キーボード 入力値	[ctrl]+X	[ctrl]+Y	[ctrl]+Z	[ctrl]+[[ctrl]+¥	[ctrl]+]		

Introduction

This document describes how to handle the Remote Control Card PG-RCC101 (simply called "this product" from here on).

This document describes how to handle this product.

Be sure to read this document before you use this product.

July, 2002

This Product is designed, developed and manufactured as contemplated for general use, including without limitation, general office use, personal use and household use, but is not designed, developed and manufactured as contemplated for use accompanying fatal risks or dangers that, unless extremely high safety is secured, could lead directly to death, personal injury, severe physical damage or other loss (hereinafter "High Safety Required Use"), including without limitation, nuclear power core control, airplane control, air traffic control, mass transport operation control, life support, weapon launching control. You shall not use this Product without securing the sufficient safety required for the High Safety Required Use. If you wish to use this Product for High Safety Required Use, please consult with our sale person in charge before such use.

Parts of this document may contain specific technology that falls under the Foreign Exchange and Foreign Trade Control Act. If a part of this document contains specific technology, authorization based upon the above law is required when this document is provided for export or to a non-resident.

For Safe Use

This document describes important information for the safe and correct use of this product. Before you use this product, be sure to thoroughly read this document. In particular, be sure to thoroughly read and understand "Safety Precautions" at the beginning of the document. Store this document in a safe place so that it can be referred to during use.

Safety Precautions

To ensure safe use of this product, be sure to observe the particulars described from here on. This document uses the following indications to prevent damage or injury that may be inflicted on yourself or others.



Ignoring this indication and mishandling this product may result in death or serious injury.



Ignoring this indication and mishandling this product may cause personal injury and only physical damage.

■ If an abnormality should occur



Plug

If heat, smoke, odor, noise or other abnormality is detected on this product, immediately turn the power switch on the product OFF, and unplug the power plug from the power outlet.

Check that smoke is no longer being emitted from the product, and then contact a Fujitsu agent or Fujitsu maintenance person. The user must never repair this product by him or herself. Doing so is dangerous. Using this product in an abnormal state might cause fire or electric shock.

E



Electric shock

Before mounting or removing this product from the server unit, turn the power of the server unit and other connected devices OFF for safety's sake, and then unplug the power plug from the power outlet. If you mount or remove this product with power still ON, this product might malfunction, emit smoke, or cause electric shock.

Prohibited Actions

- This is a precision manufactured product. Avoid using or storing it in high or low temperatures, high humidity, direct sunlight or other extreme conditions. Also, do not bend or damage the product or subject it to strong impact. Doing so might cause malfunction, fire or electric shock.

Warning

When covers, caps, screws, batteries and other small items are removed from this product, place them in a location out of the reach of small children to prevent them from being swallowed. Consult a physician immediately if they are swallowed.

Disassembly

Do not modify this product without permission. Doing so might cause fire or electric shock.



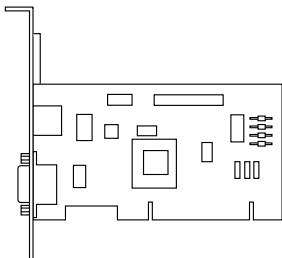
Instructions

- When this product is not used, store it in its packing bag (provided) to prevent the influence of static electricity.
-

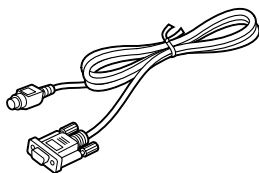
Check the Contents of the Package

The following items are packed with this product. Before you use this product, make sure that the package contains all of these items. If there are any items missing, contact a Fujitsu Sales Office.

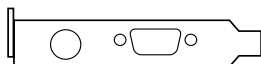
- PCI card



- Cable



- Low Profile bracket



It may be necessary to use a low profile PCI slot, depending on the device.

- User's Manual (this manual)

E

Conventions Used in This manual

■ Conventions for Text Descriptions

The following conventions and symbol are used in text descriptions:

Server unit

This is the server in which this product is mounted.

Installation kit

This is the Remote Service Board Installation Kit.

 Point

This describes supplementary information for text descriptions.

Table of Contents

Chapter 1 Product Overview	1
1.1 Features	1
1.2 Connectors and Interfaces	2
1.3 Mounting This Product	3
Chapter 2 Method of Use	4
2.1 Connections	4
2.2 Operating the server	4
2.3 Change settings	5
Appendix	7
1 Specifications	7
2 Setting item	7

E

Chapter 1 Product Overview

This chapter describes the features of this product and the names and functions of parts.

1.1 Features

This hardware product, through the application of RS-232C, provides administrators with the following functions.

- Turning on the server
- Turning off the server
- Resetting the server
- Shutting down the server (This function supports Windows 2000 server OS only.)

This product also supports the following communications interface.

- Serial port

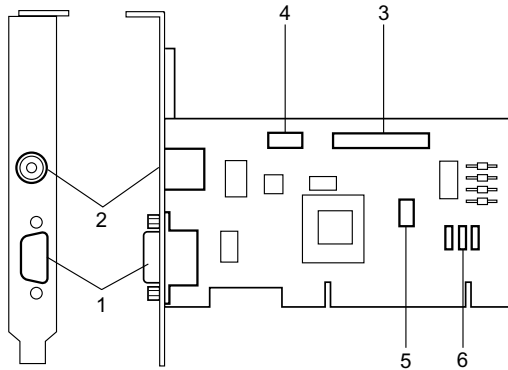
 Point

The RS-232C cross cable, which is required to connect this product to the administrating terminal, is not provided with the product.

E

- *1 This is for doing shut down when using the ACPI function on Windows 2000 servers, it has some differences from the normal shutdown operation. Because of this, the log “Previous system shutdown was not anticipated,” is left in the event log. Further, this function is not supported for PRIMERGY L100 even when it is on a Windows 2000 server OS.

1.2 Connectors and Interfaces



1 Serial port connector 1 (D-sub 9 pin).

Use RS-232C cross cable to connect to the administrating terminal.

The RS-232C cross cable must be procured separately.

2 Serial port connector 2 (Mini DIN 9 pin).

By connecting the server and this connector with the cable included with this product, you can use this product's functions and console re-direct on the same administrating terminal for servers that have the console re-direct function.

3 Flat type server control connector 1 (26 pin)

Connects to the server control cable (26 pin)

4 Server control connector 2 (4 pin) (For PRIMERGY L100)

Connects to the server control cable (4 pin)

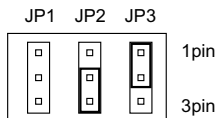
5 Server power connector

Connects to the power cable

6 Jumper pin for default settings

Each type of setting for this product is given the default value set at the factory.

The factory default setting for the jumper pins is as shown in the diagram below.



1.3 Mounting This Product

The control cable for the mounting kit and the power cable are necessary to install this product. Have the remote service board mounting kit that is compatible with each server on hand.

The riser card and bracket that are provided with the remote service board mounting kit (PG-RSBOP5) are not used with this product.

If you want to use this product's functions and console redirect on the same administrating terminal, connect serial port connector 2 and the main unit's serial port with the cable provided.

■ Installation procedure

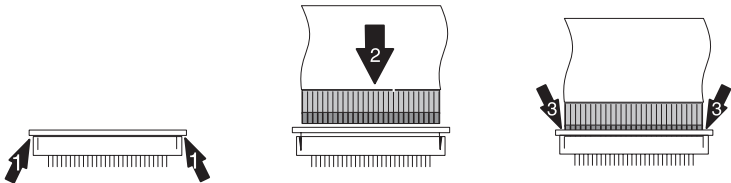
Connect the server control cable and the power cable, and then mount the card on the server.

For information on this products mounting method, see the expansion card installation procedure in the Remote service Board item in the manual that accompanies this server and the PCI card/internal cable installation procedure for the remote service board mounting kit.

■ Flat server control cable installation method

When connecting the flat server control cable to the remote control card, connect the cable pins (the side without the blue tape) so that it is in the center of the remote control card.

Move the lock upward to release it (arrow 1), fully insert the server control cable (arrow 2), and lower the lock to fix it in place (arrow 3).



Chapter 2 Method of Use

2.1 Connections

1. Connect the serial port connector 1 and the administrating terminal with the RS-232C cross cable.
2. Use the terminal software to link the connections.

2.2 Operating the server

The following operations are done on the terminal software on the administrating terminal.

1. Pressing [Ctrl] + \ Attention Key starts this product.
2. You can access the menu by typing in the password when the following is displayed. (There is no default password set at the factory, so just pressing the [Enter] key gains access to the menu.)

PRIMERGY SERVER Remote Control Feature

2002 (c) FUJITSU SIEMENS COMPUTERS all rights reserved

Password:

3. The items on the menu and their operations are shown below.

1: Power On
2: Power Off
3: Reset
4: Shut Down
5: NMI
6: Customization (Supports VT100 Only)
X: Exit
Please Key-In the number of command...

- 1 Turn on the server's power.
- 2 Turn off the server's power.
- 3 Reset the server.
- 4 shutdown the server.

This product does the same operation when the server's power button is pressed.

For Windows 2000 servers, this is the shutdown operation that uses the ACPI function.

Also, PRIMERGY L100 is not supported.

- 5 This product is not supported.
- 6 Each setting can be changed. (See section 2.3 Change settings.)

X Closes the menu.

When the menu closes the following message appears.

RCA Version 1.00.01 [2002/05/03]

RCA Into Idle mode

The above message also appears in Timeout, and then the menu closes.

This product can be re-started by pressing the Attention key again.

2.3 Change settings

The items on the change settings menu are shown below.

1, Attention Key	1Ch
2, Password Setup	
3, Timeout Value (Sec)	60
4, Baud Rate	9600
5, Flow Control	Disable
6, Save	
X, Exit	
Please press <Enter> to execute.	

- 1 Change the assignment of the Attention key used to start this product.
Change them one by one with the [Enter] key. See the table in the appendix for the values that can be changed.
- 2 Set the password.
- 3 Set the timeout value between 30 and 999 seconds.
Change them one by one with the [Enter] key.
- 4 Change the baud rate for the RS-232C.
Select between 9600 BPS and 19200 BPS.
- 5 Change the control method for the RS-232C.
Select enable or disable for the baud rate and the control method on the administrating terminal.

Point

If the settings are different, sometimes transmission between the server and the administrating terminal is not possible.

E

6 Save changes.

Press [y] when the “Are you save this setting?” message appears.

“Next Time Use New Setting To Log Maybe need 10 sec to save setting”

The above message appears, wait about 10 seconds.

The changes are reflected and can be used.

After that, access the change settings menu and save the changes. After saving the settings, return the JP2 jumper pins to their original positions.

After this operation, you are returned to the initial menu screen.

To continue operations, press the Attention key (factory default setting: [Ctrl]+ \) to restart this product.

 Point

To return set values to the default value set at the factory:

1. Turn off the server's power, and unplug the power cable from the server.
2. Remove this product from the PCI slot.
3. Switch the JP2 jumper pin to the 1-2 side.
4. Install this product in the server's PCI slot.
5. Attach the power cable to the server.
6. Enter the Change Settings menu from the administrating terminal and save the changes.
7. Do the tasks the same way from step 1, and return the JP2 jumper pin to the 2-3 side.

Appendix

1 Specifications

Product Name	Remote Control Card
Model No.	PG-RCC101
Compatible slot	PCI bus slot (3.3V or 5V)
External Interface	Mini DIN 9pin x 1, D-Sub 9pin x 1
External dimensions	L 121 mm x W 65 mm x H 14 mm
Weight	Approx. 0.2 kg
Operating environment conditions	Same as the operating environment conditions of the server unit described in the User's Manual provided with the server unit

2 Setting item

Setting item	Setting value (ⓄDefault value set at the factory)
Attention Key	<input type="checkbox"/> See the attached sheet for possible setting values. Ⓞ1Ch ([ctrl+])
Password Setup	<input type="checkbox"/> It is possible to make settings of up to 127 alphanumeric characters. Ⓞ(Just press the [Enter] to enter no setting.
Timeout Value (sec)	<input type="checkbox"/> It is possible to make settings in a range between 30 and 999 seconds. Ⓞ60
Baud Rate	Ⓞ9600 <input type="checkbox"/> 19200
Flow Control	ⓄDisable <input type="checkbox"/> Enable

E

Table 1. Values entered on the keyboard that can be assigned to the Attention key

Setting value	01h	02h	03h	04h	05h	06h	07h	0Bh
Value entered on the keyboard	[ctrl]+A	[ctrl]+B	[ctrl]+C	[ctrl]+D	[ctrl]+E	[ctrl]+F	[ctrl]+G	[ctrl]+K
Setting value	0Ch	0Eh	0Fh	10h	14h	15h	16h	17h
Value entered on the keyboard	[ctrl]+L	[ctrl]+N	[ctrl]+O	[ctrl]+P	[ctrl]+T	[ctrl]+U	[ctrl]+V	[ctrl]+W
Setting value	18h	19h	1Ah	1Bh	1Ch	1Dh		
Value entered on the keyboard	[ctrl]+X	[ctrl]+Y	[ctrl]+Z	[ctrl]+[[ctrl]+\	[ctrl]+]		

PRIMERGY
リモートコントロールカード
(PG-RCC101)
取扱説明書

Remote Control Card
(PG-RCC101)
USER'S GUIDE

B7FY-0511-01

発行日 2002年7月

発行責任 富士通株式会社

Published by Fujitsu, Ltd., July, 2002

Printed in Japan

- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。
- 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。
- Contents of this book are subject to change for improvement without notice.
- The publisher won't be responsible or liable for any infringement on patent rights or other rights of the third parties resulting from unauthorized use of data appearing in this book.
- No part of this book may be reproduced in any form without permission.
- If there is any missing page in this book or the pages are out of order, the book will be exchanged by the publisher on request.



このマニュアルは再生紙を使用しています。